

のぞみ会定例会

6月定例会で飯田さんが賛助会員に入会されました。よろしくお祈いします。
また、発達障害のお子さんを持つ方の参加もありました。我が子の以前の様子と重なった方も多かったのではないのでしょうか？家族にもホッとする時間や場所が必要ですね。

ワクチン接種が進んでも、感染リスクがゼロになるわけではありません。マスクや消毒、人との接触を減らすことは続くと思います。体調に気をつけて、定例会にご参加ください。

【活動報告】

- 6/12 (土) 定例会 14名(賛助会員、見学者を含む)
- 6/16 (水) 社会福祉法人 地域精神保健福祉会 評議員会
- 6/22 (火) 社会福祉法人 成和会 評議員会
- 6/24 (木) 役員会
- 6/27 (日) はだの男女共同社会フォーラム 2021

【例会報告】

*障害福祉課 「秦野市障害福祉制度ガイドブック」令和2年度版 R2年10月発行
障害福祉課窓口、ホームページから手に入る。

*じんかれん

- ・県民の集い IN 大和 11月21日(日)
- ・神奈川県議員とのヒアリング 自民党7月16日 公明党 7月28日
県の医療費助成を2級まで拡大・バス運賃割引を重点的に要望
- ・6月11日、赤羽国土交通大臣「新たなバリアフリーの取組」について省内各局はじめ各地方局に指示。
4月15日、JDF(日本障害フォーラム)の一員として大臣に直接要望
①障害者用ICカードの導入 ②特急車両における車椅子用フリースペースの導入
③ウェブによる障害者用乗車船券等の予約・決済の実現 ④精神障害者割引の導入促進
みんなねっとから「県連・各家族会から赤羽大臣への激励と感謝のメッセージを」
じんかれん、のぞみ会から送った。

*福祉法人 地域精神保健福祉会 来年2月か3月に公開講座を予定。オンラインも予定。
9月に打合せにのぞみ会副会長が参加する。

*当事者連絡会 各当事者団体から地域共生部門(7月20日)へ意見を出す

- ①防災について(10月当事者連絡会で防災課から講師を呼び、勉強会)
 - ・広域避難所から福祉避難所への移動がスムーズにいくのか？
 - ・避難所を運営する人たちが障害特性について知識があるかどうか不安。

- ・在宅避難者に食糧提供等の情報がとどけられるのか？
ラジオ放送（FM 横浜など）で情報発信できないか。
- ・長期停電時（富士山降灰等）の備えはどうすれば良いか？
- ・避難行動要支援者に対する個別の計画を作成する必要。
- ・コロナ禍での避難所における対策は？

②ワクチン接種について

- ・予約時に自己申告で優先するのではなく、クーポン発送時期と予約開始時を1週間程度ずらしていく
例えば、高齢者→難病患者（特定医療受給者証など）→障害者（障害者手帳）→年齢別。
事前に基礎疾患を申請してもらい、優先してクーポンを発送。
- ・同居家族や近くに支援者のいない人は予約を取ることが難しい。
- ・精神当事者が通いなれた病院で接種できることが望ましい。
- ・精神疾患があると不安が強いので、公的な情報を早く知りたい。

③合理的配慮が必要な事や場面

- ・地域で暮らすためには、偏見・差別に対する啓発が必要。
- ・部屋を借りる時、家賃保証協会で断られることもある。
- ・交通運賃を他の障害同様に割引して欲しい。
- ・医療関係者（精神科・他科）の偏見をなくして欲しい。
診療を断られることもある。精神科特例の廃止。精神科医療者が精神疾患に偏見がある。
- ・目に見える障害ではないので、例えば会計の時の緊張やもたつき、上手くコミュニケーションが取れない、電話が苦手な事等が理解されにくい。
- ・障害者は「大丈夫ですか？」と聞かれると反射的に「大丈夫」と言ってしまう。声掛けの工夫が欲しい。

*その他

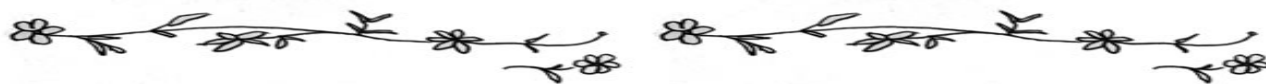
- ・東京メンタルヘルススクエア こころのホットチャット（カウンセラーによる相談）
- ・11月定例会にPSWを招いて学習会にする

【お知らせ】

9月定例会 9月4日（土）1時半 変更になっていますので、ご注意ください。

【予定】

7/25（日）	役員会	福祉センター	1時半～
8/14（土）	定例会	ぱれっとはだの	1時半～



小 耳 話

「忘れないで欲しいのは、楽しむこと、遊ぶ時間を作ること、そして自分であること」

絵本作家 エリック・カール

絵本「はらぺこあお虫」は子供と一緒に何度も読みました。

